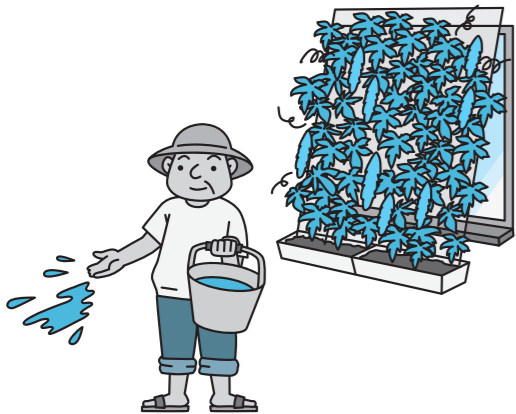


「ながはまグリーンカーテンコンテスト」 入賞者が決まりました

問 環境保全課 (☎65-6513)



日の当たる窓をアサガオやゴーヤなどのつる性植物で覆う「グリーンカーテン」。家庭でできる温暖化対策として「グリーンカーテン」づくりに取り組み始めた家庭や事業所を募集したところ、家庭部門20点、事業所部門15点の応募がありました。

設置の効果・景観・規模・工夫などを審査し、家庭部門・事業所部門のそれぞれで入賞者を決定しました。

応募者の多くから、グリーンカーテンの設置により「エアコンの使用回数が減った」「涼しく夏を過ごせた」などの感想が寄せられました。

入賞された皆さんの作品は、市のホームページで紹介しています。

受賞者の皆さん

家庭部門

- 【最優秀賞】 平井 三夫さん (高月町雨森)
- 【優秀賞】 筑田 雪枝さん (余呉町中之郷)
- 清水 明子さん (下山田)
- 【佳作】 大村 治さん (中野町)
- 田中 幸美さん (布勢町)
- 小川 芳治さん (七条町)

事業所部門

- 【最優秀賞】 羽淵商店 (元浜町)
- 【優秀賞】 己高庵 (木之本町古橋)
- 宇根自治会 (高月町宇根)
- 【佳作】 六荘地区地域づくり協議会 (勝町)
- 長浜北星高等学校 (地福寺町)
- とらひめ認定こども園 (五村)

【最優秀賞】 平井 三夫さんの感想

今年は、ゴーヤのグリーンカーテンに取り組んで3年目。今までは西側の一部にグリーンカーテンを設置していましたが、今年は、西側全面に広げてみました。西日が強い西側の部屋はグリーンカーテンのおかげで、エアコンを一度も使用しませんでした。また、毎年暑くなるトイレも涼しく、かなり効果がありました。来年は、今年収穫したゴーヤの種を使用し、グリーンカーテンに取り組む予定です。



【最優秀賞】 羽淵商店 羽淵 久晃さんの感想

当店は、博物館通りの東側に面しており、真夏は強烈な西日が入ってくるため、約10年前からグリーンカーテンに取り組んでいます。今年は、南隣の「観光情報茶屋四居家」さんの店頭もお借りして、2軒並びで約15mのグリーンカーテンを設置しました。

視覚的な清涼感は抜群で、大勢の観光客が「素敵なグリーンカーテン!」「こんな立派なゴーヤのカーテンつくりたいね!」等、驚嘆の声を上げながら、グリーンカーテンの前で思い思いに記念撮影をされていました。また、来年もチャレンジしたいと思っています。



環境保全 家庭で簡単にできる取組み その8 (全12回)

問 環境保全課 (☎65-6513)

「ゴミの減量から節約につながる様々なアイデアや、質問の多いゴミの分別方法などを、12回にわたり毎月紹介しています。」

食材が捨てられている

まだ食べられるのに廃棄される食品「食品ロス」は、事業系・家庭系合わせて、年間約500〜800万トンもあると言われていています。(平成22年度推計)

これを日本人1人当たりで換算すると、毎日おにぎり1〜2個分を捨てていることとなります。

大切な食べ物を無駄なく消費し、食品ロスを減らして環境面や家計面にとってもプラスになるよう、一人ひとりが『もったいない』を意識して、日々の生活を見直すことが重要です。

「食品ロス」を減らすために

☆賞味期限を正しく理解する

食品の期限表示は、「賞味期限」と「消費期限」の2種類があります。「賞味期限」は、「おいしく食べることできる期限」であり、これを過ぎた次の日から食べられなくなるわけではありません。

におい等の五感を使って、食べられるかどうかを判断することも必要です。

今月のゴミの持込み日は11月24日(日)です

湖北広域行政事務センターでは、毎月1回日曜日(原則第4日曜日)に、家庭から排出されるゴミの持込みをクリスタルプラザ、クリーンプラントおよび伊香クリーンプラザで受付けています。

◆受付時間(各施設とも)
8時30分〜12時、13時〜16時30分

問合せ先
●湖北広域行政事務センター業務課 (☎62-7143)

●環境保全課 (☎65-6513)

エコドライブ講習会を開催します

問 環境保全課 (☎65-6513)

自動車から排出されるCO₂の抑制に効果的な「エコドライブ」。講習会では、通常運転とエコドライブでの燃費の差が体験できます。ぜひご参加ください。

- 【ところ】 12月3日(火) 9時〜12時
- 【ところ】 長浜自動車学校(加田町)
- 【内容】 環境にやさしい運転方法についての講習と実技。反応適性検査や電気自動車への試乗もあります。
- 【定員】 27人(先着順)
- ※参加費無料、自動車運転免許証をお持ちください。
- 【申込み】 住所・氏名・電話番号・年齢を電話またはFAX(65-6571)で右記まで。

太陽光発電に補助金を活用ください

問 環境保全課 (☎65-6513)

家庭に太陽光発電システムを設置する人を支援します。国・県・市と補助金が充実している今がチャンスです。

【補助金額】 3万円(太陽電池モジュール1kWあたり)上限10万円

※国(J-PEC)の補助金申込受理決定通知を受けていること、市への実績報告を今年度中に行うことなどが要件です。

☆県の補助金もありますので、活用ください。



今年度中に諸手続きを終えると38円/kWhで10年間、余剰電力を売電できます。

再生可能エネルギー等の設備を導入する事業者への支援もあります。詳しくは商工振興課(☎65-8766)まで